

# 令和3年度 第2次募集の選抜・評価方法

学校番号 30

千葉県立船橋芝山高等学校

全日制の課程

普通科

## 1 選抜資料

(1)調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2)面接	評価者2名の個人面接 検査時間：5分程度
(3)作文	字数：400字以上600字以内（日本語による） 検査時間：50分

## 2 評価項目及び評価基準

### (1)調査書〔185点満点〕

アの数値に、エを加点（上限50点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。全学年の計が6以下の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3年間の欠席日数の合計が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が一つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	役職や活動実績、資格等の記述については加点（上限50点）する。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

### (2)面接〔18点満点〕

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。aを3点、bを2点、cを1点とし、2名の評価者の評点（各9点満点）を合計する。2名の評価者が、すべての評価項目でc評価とした場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確である。
イ 高校生活に対する意欲等	高校生活（学習・部活動等）に意欲的に取り組もうとしている。 将来の進路希望等について、具体的に回答することができる。
ウ 質問に対する態度・応答	服装・頭髪等身だしなみがきちんと整えられており、基本的な面接作法が身に付いている。 質問内容を的確に理解し、分かりやすく適切に回答することができる。 中学校時代に頑張ったこと等について、明確に回答することができる。

(3)作文〔27点満点〕

3名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。aを3点、bを2点、cを1点とし、3名の評価者の評価（各9点満点）を合計する。

評価項目	評価基準
ア 構成	確かな文章構成によって作文が書かれている。
イ 内容	与えられたテーマにしたがって、自己の考えを表現している。
ウ 言葉・表現	正しい日本語を用いて豊かな表現がなされている。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「作文の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いをしない。